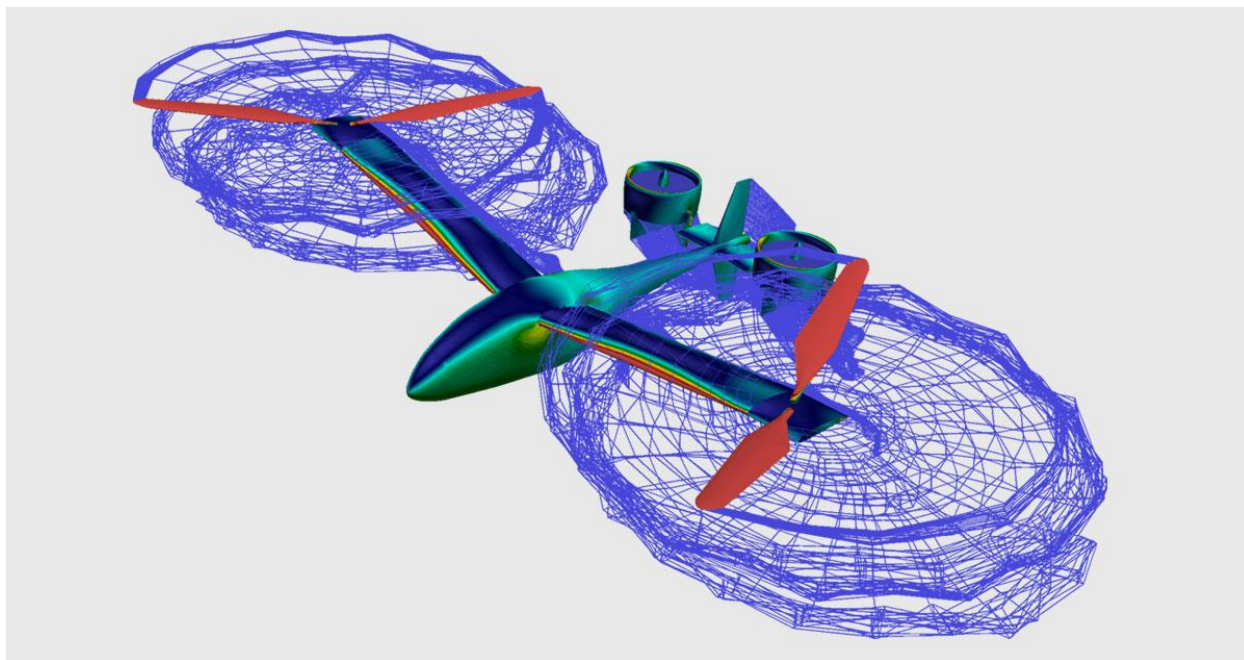


アルテア、

Research in Flight を買収し、空力解析の新たな道を切り開く

主力ソリューション FlightStream®が現代の計算技術の限界を押し広げる

計算科学および人工知能（AI）の分野で世界をリードするアルテアエンジニアリング株式会社（日本本社: 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 14 階、代表取締役社長: 加園 栄一、本社: 米国ミシガン州、CEO: James Scapa、Nasdaq: ALTR、以下: アルテア）は、2024年5月1日に航空宇宙および防衛分野で広く使われている計算流体力学（CFD）ソフトウェアの FlightStream®を開発している Research in Flight を買収したことを発表しました。このソフトウェアは、海洋、エネルギー、ターボ機械、そして自動車アプリケーションにおいても成長を続けています。



■ 概要

FlightStream®は、高精度 CFD シミュレーションとエンジニアやデザイナーのニーズの間のギャップを埋める、流体の動きや熱の伝導をシミュレーションするための使いやすく強力な解

析ツールです。非常に高速な計算速度と低いハードウェア負荷、そして洗練されたユーザーインターフェースと強力な空力ソルバーを搭載し、早期の迅速な設計反復や航空宇宙および防衛アプリケーションにおける詳細な空力研究において非常に価値のあるツールとなっています。FlightStream®は、亜音速から超音速の流れを含む圧縮効果を捉えることができ、独自の表面渦度機能を持っています。これにより、パネル法フローソルバーの強みを活かし、現代の計算技術で強化することで、複雑な空力現象を処理できる高速なソルバーを提供します。

さらに、独自の表面渦度フロー分離および粘性解析機能を使用して、動力および無動力構成の両方において、非従来型航空機の迅速な解析もできます。統合された境界層モデリングが追加されており、従来のパネル法アプリケーションでは一般的でないレベルの粘性効果を捉えることで空力性能の包括的な解析を可能にし、設計最適化に必要な洞察を提供します。

FlightStream®は米国空軍ネットワーク承認ソフトウェアであり、NASA Ames および Langley Research Centers、米国陸軍でも使用されています。今後、Altair® HyperWorks®デザインおよびシミュレーションプラットフォームに統合され、Altair Units を通じて利用可能になります。

■創業者兼 CEO である James R. Scapa のエンドースメント

当社の航空宇宙、防衛、および関連業界での成長は、最先端の計算インテリジェンスソリューションによって近年加速しています。FlightStream®の統合は、これらの業界における都市型航空モビリティや eVTOL セクターなどのますます複雑な顧客需要に対応するための、専門的で効率的なアプローチを強化するでしょう。

■Research in Flight の共同創設者である Vivek Ahuja のエンドースメント

私たちは、航空機デザイナーが多く使用するツールボックスの標準ツールであることを誇りに思います。アルテアに加わることで、より多くのエンジニアに強力で専門的なソリューションを提供し、設計反復をより迅速に行うことができるようになります。

■会社概要

【アルテアについて (Nasdaq: ALTR)】

アルテアは、シミュレーション、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)、データ解析、AI に関するソフトウェアおよびクラウドソリューションを提供する、計算科学と人工知能

(AI) の分野をリードするグローバル企業です。アルテアは、あらゆる業界の企業がより効果的に競争し、接続が強化された世界でより賢明な意思決定を行うことを可能にし、さらに環境に優しく持続可能な未来を創造します。詳細は、<https://www.altairjp.co.jp/>をご覧ください。

【アルテアエンジニアリング株式会社】

設立 : 1996 年 2 月
代表取締役社長 : 加園 栄一
事業内容 : 製品開発、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) 、
人工知能 (AI) に係わるソフトウェアおよびクラウドソリューションの
開発、販売、サポートおよび受託サービス
東京オフィス : 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 14 階